

1995⇔2025 30年目のわたしたち

関連イベント

アーティスト・トーク

米田知子 × 束芋

12/21 (土) 14:00-15:30 開場 13:30

出演 | 米田知子 (本展出品作家)
束芋 (本展出品作家)

会場 | KOBELCO ミュージアムホール
定員 | 150名 (先着順、要本展観覧券)

講演会 コレクション展無料日

安藤忠雄

「震災30年—まちは人がつくる」

1/12 (日) 13:00- 開場 12:30-

会場 | KOBELCO ミュージアムホール
定員 | 150名 (申込期間 12月5日-15日 終了、要本展観覧券)

映画上映会

『心の傷を癒すということ』劇場版

1/13 (月祝)

(2020年製作 116分 出演 柄本佑、尾野真千子ほか)

10:30 1回目上映

12:45 新作『港に灯がともる』公開直前スペシャルトーク
(30分程度) 『港に灯がともる』プロデューサー 堀之内礼二郎、安成洋

14:00 2回目上映

会場 | KOBELCO ミュージアムホール
定員 | 各回 250名

料金 | 中学生以上 1,000円 (本展観覧券提示で800円)
小学生・芸術の館友の会会員 500円
※当日券のみ、上映30分前から会場前で受付
※トーク参加希望の方は、入場券購入時に整理券受取要

問合せ | 兵庫県映画センター (078-754-5503)

解説会

学芸員によるギャラリートーク

1/18 (土)・2/22 (土) 15:00-15:45

受付 | 3階カウンター前
定員 | 20名 (先着順・要本展観覧券)

イベント

ちいきいと vol.40

「生まれたあの子ども、もう30篇」

1/19 (日) 15:00-17:00 開場 14:30-

出演 | 野口志乃 (北野工作室)、田岡和也 (yamani_iku_taoka)、
小松菜々子 (空地文庫)、江上ゆか (当館学芸員 解説) ほか

会場 | 旧レストラン・スペース (2階)
定員 | 40名 (先着順)

料金 | 1,000円

問合せ | ちいきいと実行委員会 (chiikiitokobe@gmail.com)

座談会

「阪神・淡路大震災を伝える・知らせる 情報と通信の1990年代」@兵庫県立歴史博物館
×「30年目のわたしたち」@兵庫県立美術館

災害とコミュニケーション

2/1 (土) 14:00-15:30

出演 | 吉原大志 (兵庫県立歴史博物館学芸員)
山本淳夫 (横尾忠則現代美術館学芸員)

会場 | レクチャールーム
定員 | 80名 (先着順、要本展観覧券)

解説会 コレクション展無料日

ゆっくり解説会 in Winter

(手話通訳・要約筆記付き解説会)
コレクション展+特別展の解説をおこないます

2/9 (日) 13:30-14:30 開場 13:00-

会場 | レクチャールーム
定員 | 60名 (先着順)

映画上映会

『べっぴんの町』

2/22 (土) 10:30 1回目上映 14:00 2回目上映

(1989年製作 93分 出演 柴田恭平、田中美佐子、本木雅弘ほか)

大震災で失われた神戸の建物や風景も映し出されている

会場 | KOBELCO ミュージアムホール
定員 | 各回 250名

料金 | 中学生以上 1,000円 (本展観覧券提示で800円)
小学生・芸術の館友の会会員 500円
※当日券のみ、上映30分前から会場前で受付

問合せ | 兵庫県映画センター (078-754-5503)

こどものイベント

あんごうかいどく

暗号解読

2/23 (日祝)

出演 | 田村友一郎 (本展出品作家)

会場 | アトリエ2

詳細は決まり次第当館 Web サイトなどでお知らせします

座談会

國府理《水中エンジン》を 展示・収集・保管する

3/2 (日) 14:00-15:30

出演 | はがみちこ、白石晃一ほか
※いずれも國府理「水中エンジン」再制作プロジェクトメンバー

会場 | レクチャールーム
定員 | 80名 (先着順、要本展観覧券)

コレクション展無料日

1/17 (金) ひょうご安全の日

震災から30年を迎えるにあたり、震災からの文化の復興のシンボルとして開館した美術館として、震災のあった日に来館いただくことで、先導的に震災の教訓が風化しないように努めます。

1/12 (日)・2/9 (日)・3/9 (日) 毎月第二日曜日